

# Development of a “Japanese Sports Onomatopoe” Computerized Dictionary for Understanding of Subtle Movement

文化科学研究科・メディア社会文化専攻 藤野 良孝

# Development of a “Japanese Sports Onomatopoe” Computerized Dictionary for Understanding of Subtle Movement

文化科学研究科・メディア社会文化専攻 藤野 良孝

## ●発表概要

従来オノマトペ（擬音語・擬態語）に関する研究は、言語学的あるいは音声学的な変数により音韻機能を分析した検討、情報伝達効果など人間のコミュニケーションに及ぼす機能を分析した検討が多く、運動スポーツに及ぼす機能を分析した検討はなかった。これまで、運動スポーツで使用されるオノマトペについて検討が行われなかった理由は、辞書的意味や文法的機能を持たないこと、オノマトペが無意識的に表出されている事などが挙げられる。即ち運動スポーツに伴って音声生成される特異的オノマトペは、一般的に認められる辞書的な意味を持たず一般言語種とは文法が異なるために、言語学・音声学の領域では研究の対象から省かれていた。また、運動スポーツで使用されるオノマトペは、身体運動に付随しながら無意識的に発声されるため、送り手・受け手は、その使用実態に気がつかない事が多かった。さらに、運動指導者の観点から観測されたオノマトペは「稚拙である」、「ボキャブラリーの貧しい指導者が使用する」等の否定的な意見を言及しており、体育学・スポーツ学においても研究として注目されなかった。其れゆえ体育・スポーツ領域で使用されるオノマトペに関して、どの程度のオノマトペが存在し、どの様な意味的関連を有し、どういった効果を及ぼすのか等の基礎的な知見が不明瞭であった。

我々は、身体運動に働きかける特殊なオノマトペを「スポーツオノマトペ (Sport Onomatope)」と命名し心理的、生理的、行動的観点から基礎的な分析を行った。ここでの報告は、(1) スポーツオノマトペの実態、(2) スポーツオノマトペインストラクションが動作実践と生理（筋電図）に与える効果、(3) スポーツオノマトペのインストラクションが学習に及ぼす効果の順に行った。以下、論文構成図を表す（図1）。

図1 論文構成

